

花粉症



花粉症などのアレルギーの薬を長期間使用すると、認知症へのリスクが高くなると聞きましたが、本当でしょうか。



花粉症の季節となり、症状のひどい方にはアレルギーの薬は欠かせませんね。もっとも花粉以外にもアレルギーの原因はさまざまあり、アレル

ギーの薬を長期に使用している方もおられると思いますが、そんな方には要注意の話です。最近の米国の研究で、約7年間、3千人ほどの高齢者を対象に調べたところ、長期にアレルギーの薬を使用している方が認知症、特にアルツハイマー病のリスクが高くなるということです。成分の中に、



も含まれていることもあります。心配な方は主治医等への相談をお勧めします。やはり、アレルギーの薬に限らず薬の長期使用の見直しは必要ですね。

高知市朝倉丙1653-12 TEL088-844-2701(神経内科・リハビリテーション科)



朝倉病院
理事長／院長
田辺 裕久さん

脳内の神経の伝達をする物質であるアセチルコリンを阻害する抗コリン作用のある物質が含まれているためですが、この物質は風邪

薬や胃腸薬に